

平成27年度 公共経営アクションリサーチの成果報告と特別講演

首都大学東京ビジネススクール セミナー**「インバウンド観光の課題と地域振興」を開催**

首都大学東京ビジネススクールは、平成27年度公共経営アクションリサーチ「インバウンド観光の課題と地域振興」の報告会を兼ねたセミナーを開催します。

政府は平成15年を「訪日ツーリズム元年」として「外国人旅行者訪日促進戦略」を掲げ、具体的な数値目標を定めてインバウンド（inbound、訪日外国人旅行者）数の増加に努めてきました。現在、インバウンド数は当初目標を上回る順調な増加を見せており、国内各地域でも、新しい観光客層の取り込みや観光資源の掘り起こし、ルートの新規開拓などを積極的に行っているところの試みが増えています。

一方、急速なインバウンドの拡大に伴い、受入側の態勢が追い付かないといった問題も顕在化しつつあります。そこで、首都大学東京ビジネススクールでは、公共経営アクションリサーチとして、東京都における観光施策に関するワークショップなどを行いながら、各地の現状を分析し、官及び民の役割や今後の課題に関する調査を行ってきました。

今回のセミナーでは、公益財団法人日本交通公社会長 志賀典人氏に基調講演を、ドラゴンルート推進協議会会長 多田空仁彦氏に特別講演を頂きテーマについて深く掘り下げるとともに、首都大学東京で実施したフィールドワークの成果報告を行います。

開催概要**○開催日時**

平成28年2月16日（火） 18時30分～20時50分 [開場 18時10分]

○開催場所新宿NSビル30階 NSスカイカンファレンス（ホールA）
（東京都新宿区西新宿2-4-1 都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」徒歩約3分）**○参加費・申し込み等**入場無料・事前申込不要
※定員130名（先着順）**○主催**首都大学東京ビジネススクール
（大学院社会科学部研究科経営学専攻高度専門職業人養成プログラム）

プログラムは別紙をご参照ください。

＜お問合せ＞首都大学東京管理部 文系学務課 経営学系教務係
電話 042-677-2303

プログラム

18:10 開場

18:30 開会

司会：首都大学東京ビジネススクール 教授 松田 千恵子

18:30 ~ 18:40 主催者挨拶

首都大学東京ビジネススクール プログラムディレクター 教授 長瀬 勝彦

18:40 ~ 19:20 基調講演

「インバウンドの現状と傾向

～インバウンドを持続的な観光経済に結び付けるために～」

公益財団法人日本交通公社会長

立教大学観光学部特任教授 志賀 典人 氏

(10分休憩)

19:30 ~ 20:10 特別講演

「日本の真ん中縁起街道、ドラゴンルートを、感じる観光ルートに」

ドラゴンルート推進協議会会長 多田空仁彦氏

20:10 ~ 20:50 講演 首都大学東京ビジネススクール 成果報告

首都大学東京ビジネススクール 准教授 松尾 隆

20:50 閉会

首都大学東京ビジネススクール

首都大学東京ビジネススクール(大学院社会科学研究科経営学専攻の高度専門職業人養成プログラム)は、平成15年の設置(当時は東京都立大学)以来、充実した教授陣とプログラムで徹底した少人数教育を行い、多くのビジネスリーダーや起業家を養成してきました。

社会人が通学しやすい平日の夜間と土曜日に授業を行っています。平成28年4月からは丸の内サテライトキャンパス(丸の内永楽ビルディング)に移転し、同時に平日昼間開講の高度金融専門人材養成プログラムも開設されます。

入学試験等詳しい情報は大学ウェブサイト (<http://www.biz.tmu.ac.jp/bs/>) をご覧ください。

公共経営アクションリサーチ

首都大学東京大学院経営学専攻の「公共経営の人材育成プログラム」は、平成19年度の文部科学省「大学院教育改革支援プログラム」に採択され、3年間の財政支援を受けました。その後も「東京都と連携した高度専門人材の育成」のため、大学独自の事業として公共経営アクションリサーチが継続されています。企業経営の知見を公共セクターのマネジメントに応用するプログラムであり、毎年ひとつのテーマについて、ビジネススクールの履修者がグループごとに文献研究や実地調査を行います。これまでに取り上げたテーマは「防災と復興のマネジメント」、「コンテンツ利用の地域振興」、「島しょ地域の抱えた問題と地域経済の活性化」など多岐に渡ります。